

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第1区分
 【発行日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【公開番号】特開2018-63257(P2018-63257A)
 【公開日】平成30年4月19日(2018.4.19)
 【年通号数】公開・登録公報2018-015
 【出願番号】特願2017-223029(P2017-223029)
 【国際特許分類】

G 0 1 W 1/12 (2006.01)

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

【F I】

G 0 1 W 1/12 K

G 0 6 F 17/50 6 8 0 B

G 0 6 F 17/50 6 1 2 A

G 0 6 F 17/50 6 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月14日(2018.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自治体と、図形の表示形態の定義を対応付けて記憶する記憶手段と、建築物にかかる日影を示す図形を、当該建築物の建築場所にかかる自治体の前記定義に応じた表示形態で表示させるべく制御する制御手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記制御手段は、前記日影を示す図形に前記定義を設定する制御を行うことを特徴とし

、

前記情報処理装置はさらに、

前記定義に従って前記日影を示す図形を表示する表示手段

を備えることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記定義は、時間帯ごとの前記表示形態を特定可能な定義であり、

前記制御手段は、ある時刻における前記日影を示す図形を、当該時刻が属する前記時間帯の定義に従って表示させるための制御をすることを特徴とする請求項1又は2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記定義は、図形を表示する色の設定を少なくとも含むことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項5】

自治体と、図形の表示形態の定義を対応付けて記憶する記憶手段を備える情報処理装置の制御方法であって、

建築物にかかる日影を示す図形を、当該建築物の建築場所にかかる自治体の前記定義に応じた表示形態で表示させるべく制御する制御ステップと

を含む制御方法。

【請求項6】

自治体と、図形の表示形態の定義を対応付けて記憶する記憶手段を備える情報処理装置を、

建築物にかかる日影を示す図形を、当該建築物の建築場所にかかる自治体の前記定義に応じた表示形態で表示させるべく制御する制御手段として機能させるためのプログラム。